

【 資 料 】

[決算審査特別委員会]

委員長報告（案）・口頭指摘（案）に対する意見

指摘	番号	意見・質問	区分	分科会
文書	1	<p>県立文化施設の管理のあり方について（地域・総務）</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ さらなる民間活力の導入はどのような手法を想定しているのか。 ○ 県財政が厳しい状況が続いている中で、現状の利用料収入は横ばいということは健闘していると理解ができないか。文化や福祉分野の施設運営は継続性が必要で、雇用不安を招くものです。現状で問題があるなら解消の努力をすべきであり、一方的な民間活力の導入の検討はすべきではない。 	質問 意見	地域振興 県土警察
口頭	2	<p>公用車による自動車事故の防止対策について（総務）</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 平成 27～28 年度に試験的に一部の公用車に設置されていたドライブレコーダーの効果検証がされているのか。 ○ 運転者の状況を確認できる機種更新費用は？ 1 台あたり？ ○ 公用車による事故発生件数が多く、しかも 9 割、10 割の割合が多いのは、県民の安全を守るべく自治体職員として問題ありと思うが、ドライブレコーダーの検証なく、新機種に変更するのは防止策になるのか疑問である。 	質問 意見	総務教育
	1 2	<p>工業用水道事業について（企業・商工）</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ P 6 の・・・については、から 5 行の意味を説明してください。 ○ 過剰な利用予測の下に工業用水道事業が計画されたうえに、大口利用の減少等で厳しい経営状況が続いているが、大口利用を上水道からの切り替えでカバーしようとするれば、当該自治体の水道事業計画にも影響する。県の赤字が減ればよいと言う問題ではないことも考慮すべきです。 		県営企業
	1 3	<p>県立病院における地域の医療機関との連携強化について（病院）</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 県立病院の病床稼働率は全国の同等のベッド数の病院に比べても上位であり、さらなる紹介率の向上や逆紹介の強化を求めることは患者本位の医療とは言いがたい。 		意見